

平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	16	学校名	桜井高等学校
----	----	-----	--------

1. 取組名 食生活改善

2. 活動内容

- (1) 趣 旨 大和野菜に親しみ、知識・理解を深めるとともに、地域の方々（桜井市食生活改善推進員協議会の方々）の調理実習のご指導を通して、日頃の自分たちの食生活を見直す契機とし、実践する力を育成する。
- (2) 内 容 大和野菜を用いた調理実習
メニュー：大和まなとツナの色めし・大和食材を用いた味噌汁
- (3) 講 師 桜井市食生活改善推進員協議会の皆様（のべ計60名）
- (4) 対象学年 第1学年 全員
- (5) 場 所 本校 食物室・試食室
- (6) 実施日時 11月2日、6日、7日、8日
- (7) 活動の流れ 講師紹介（5分）、調理実習（40分）、まとめ・講義（食育）（30分）、試食（20分）、後片付け（20分）

3. 成果と課題

<生徒の感想より>

「トマトが減塩になると聞いてびっくりした。」「大和野菜を初めて知った。思っていたより美味しかった。」「講師の先生からの妊産婦のやせ症の話がとても印象に残った。」「自分たちは、まだ生活習慣病などにあまり実感が持てなかったが、考えていくことは大切だと思った。」「朝ご飯はしっかり食べようと思った。」など、参加した生徒たちには、日頃接することのない地域の方々より教えていただくことが印象的で、学習の定着をはかることができた。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

テーマの一つに大和野菜と設定して取り組んでいるが、昨年度は実施時期が早く食材を手に入れることに苦勞し、今年度は台風により食材が手に入らないなど苦勞があった。このような取組には食材の確保のためにも生産者との繋がりも含め、確保しなければならないと感じる。また、今年度は講師謝金についても削減され、講師の方々には無償でお願いすることになり心苦しく感じた。

